



「勝っても負けても」
 中学校生活が終わった時
 振り返ってみれば
 思い出に強く残る一つが
 部活動ではないか
 なぜ生徒と教師の
 思い出に刻まれるのか
 それはすべてが
 終わった時のそれぞれの
 気持ちにある
 勝っても
 負けても
 涙がそこにあり
 それまでの二年半の
 思い出が本当に
 光の矢のように
 私たちの心に
 過ぎるからだろう
 そしてすべてが
 終わった時
 みんなは二つの事を学ぶ
 『練習はうそをつかない』
 『仲間が助けてくれる』

